

ココロに  
ウツクシク

## 読みたい聴きたい

福岡市中央区にある書店『ブックスキューブリック』オーナーで、無類の本好きである大井実さんにその月ごとのテーマに沿ったおすすめの本や音楽、ときどき映画をセレクトしていただきます。ジャンルを超えて楽しめる、大井さんの視点で選んだいろいろな作品にぜひ、触れてみてください。

# ( 秋の夜長を静かにすごす )

センチメンタルな気分で人生や時間に思いを馳せる秋には、  
時空を超えて楽しめ、心地よくなれる作品を。

僕が今回おすすめする本は、カート・ヴォネガット・ジュニアの『スローターハウス5』。'60年代後半のアメリカでブレイクした後、70〜80年代にかけて日本で

備わった不思議な力——自分の意思とは関係なく過去や現在、未来を自由に引き来してしまう——SFチックな悲喜劇。平和な生活を営んでいる現在のピリーが突然、ドイツ軍の捕虜として戦地に引き戻されたり、いきなり未来へワープしたりと、かなりエキセントリックな展開です。

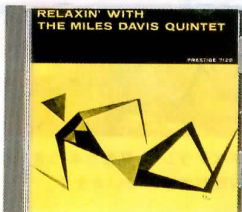
この作品はヴォネガットの第二次大戦での空爆の実体験がベースになっているのですが、キレツな話の中に人間の不条理や哀れさ、滑稽さなどが実に巧みに描かれていきます。読者をぐいぐい引き込んでいく語り口調とか、悲劇をあえて喜劇的に表現する文章力はとにかくすばらしいですね。アイロニー(皮肉)たっぷりの話の中にあふれる彼のやさしさや愛情を感じてほしいと思います。

そして音楽の方は、マイルス・デイビスの『リラクシン』。マイルスといえはジャズの王様ですが、彼の音楽は非常に多面的で、それまでのジャズの歴史を一人で体現したような、ある意味とてもマニアックで難解な曲も多い。でも、このCDはジャズ初心者の方にもとても聴きやすく、タイトル通り秋の夜長にとても心地よくリラック

スできる一枚です。



「スローターハウス5」  
原作 カート・ヴォネガット・ジュニア  
訳 伊藤典夫  
ハヤカワ文庫 640円



「リラクシン」  
マイルス・デイビス

●ブックスキューブリック  
オーナーの大井実さんが選んだ本のみを販売。「品揃えは私からお客様へのプレゼンテーション。いいと思える本だけを置いているつもりです」。この秋からはジャズやボサノバのCDたちもコレクションに加わる予定です。  
福岡市中央区赤坂2-1-12ネオグランデ赤坂1F  
☎092-711-1180 <http://www.bookskubrick.jp>

